

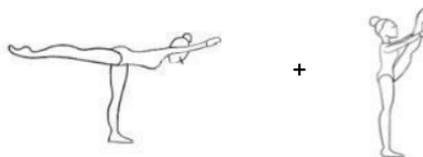
2.7 必須要素のリスト

2.7.1 テクニカル要素 ジュニア・シニア

1. リープ/ジャンプシリーズ(0.3): 左足で踏切、右脚が90°前に上がった鹿ジャンプ+ボディームーブメント(45°前方にリーンを含んだ右または左脚踏切のガブリオール(45°)の2つのジャンプ/リープが含まれるシリーズ。ジャンプの間で最高3歩までのステップを許可する。



2. バランスシリーズ(0.3): 右脚を後方に挙げ(最低90°)さらに上体を前方へ傾けた(水平面)スケールバランス+軸足を変えるための(足を閉じず)1ステップ+左脚を90°以上に挙げ、挙げた脚と同じまたは異なる片手または両手の支持による、上半身と脚脚伸ばした前方バランス(挙げた脚は曲げることもできる)



コンビネーションシリーズ:

コンビネーションシリーズに含まれるボディームーブメントシリーズは必ず最低3つのボディームーブメントを含まなければならない。

3. リープ/ジャンプ+バランス(0.3): 右足踏切の左脚を前方に挙げたコサックジャンプ+1ステップ+上体を前方に傾け、90°以上に右脚を前方に挙げ、軸足を曲げたバランス



4. 360°ピボットターン+ボディームーブメントBシリーズ(0.5): パッセポジション(右または左のパッセポジションにて、あらゆる方向のローテーションが可能)+最低3つの自由選択のボディームーブメントを含むボディームーブメントシリーズ



+ボディームーブメントBシリーズ

5. リープ/ジャンプ+ボディームーブメントBシリーズ(0.5): ジュッテアントルナン(右脚が前方開脚リープにて、最低135°の開脚度)+最低3つの自由選択のボディームーブメントを含むボディームーブメントシリーズ



トボディームーブメントBシリーズ(自由選択)

6. ボディームーブメントBシリーズ+バランス(0.5): コントラクションから始まる最低3つの自由選択のボディームーブメントを含むボディームーブメントシリーズ+左脚を左手で支持し、開脚度が90°以上で両脚を伸ばし、上体が垂直または左に傾けた側方バランス

コントラクションを含むボディームーブメントBシリーズ+



7. ボディームーブメントBシリーズ+ジャンプ/リープ(0.5): ツウィスティングから始まる最低3つの自由選択のボディームーブメントを含むボディームーブメントシリーズ+アッサンブレから上体を垂直または前方に傾け、両脚伸ばす、最低135°の側方開脚ジャンプ

ツウィスティングを含むボディームーブメントBシリーズ+



ボディームーブメントシリーズ

最低3つのボディームーブメントを含んだボディームーブメントシリーズ(シリーズ中のボディームーブメントの順序は自由)

8. 高さの変化を含むボディームーブメントBシリーズ(0.4):
 - 高さの変化については、選手全員がボディームーブメントを床レベルと起立レベルで最低1つずつ実施されなければならない。
9. 移動を含むボディームーブメントCシリーズ(0.5):
 - 移動については、選手全員が最低 1.5 メートル明らかに動かなければならない。移動とは、演技面で場所を変えるということである。それは、ステップや転がるなどで行うことができる。
10. 2つの異なるトータルボディウェーブ(各0.3 = 0.6)
11. 2つの異なるトータルボディースウィング(各0.3 = 0.6)

必須要素のウェーブとスウィングはボディームーブメントシリーズまたはコンビネーションシリーズに含むことも可能。

注意！演技構成中の規定要素の順序は自由